

交流大会における競技規則等の確認事項

交流大会の主旨目的

より多くの子供たちが他府県との試合等を通して、バスケットボールを楽しむとともに
チーム・子どもたちの交流を深める。

【競技時間】

- 5分クォーター (5-1-5-3-5-1-5) 全止め
- 4Q終了時点で同点の場合でも 延長は行わない。

【競技規則】

- ◎ 本大会規則はミニバスケットボール競技規則に準拠する。
- 但し マンツーマン規則推進に則るがマンツーマンコミッショナーは配置しない。
- 3ポイントシュートを採用する。
- 原則 出場は1人1試合2クォーターまで。
- 10人未満のチームに限り、8名もしくは9名の出場でも試合は成立する。その場合は1試合3クォーター出場することができる。但し1人が1Q～3Qを続けて出場することはできない。
(大会に10人以上で参加できるのに 10人未満で参加することのないようにしてください。)
- ベンチ及び試合出場人数は制限しない。(15名以上でも可)
- ベンチ内のコーチ・スタッフは4名以内とする。
- 前後半に各1回タイムアウトをとることができる。
- 3Qに1回 4Qは何回でも選手交代することができる。

【その他】

- ベンチは対戦表の左チームがオフィシャルに向かって右側とし、ユニホームは淡色とする。
- 男女混合チームは、男子チームとする。
- ボールを使ったアップは、試合前のコートまたは屋外でしかできません。
- 必ず1チーム(男女別)1名の審判を派遣してください。
- 事情により審判、TOを当日変更する場合があります。
- メンバー表を3試合分 受付時に本部席へ提出してください。
- 3試合して負けがなかったチームには賞状をお渡しします。表彰式は本部前で行います。
選手全員で本部前に集まってください。(表彰チームの放送をします。)
- 全体での閉会式は行いません。表彰がない他府県のチームは、審判・TOが終了後帰っていたいで結構です。